



近畿地方整備局	配布日時	平成29年 8月25日 14:00
資料配布		

件名	紀伊半島大水害から6年!シンポジウムを開催!! ～改めて土砂災害を知り、備える～
----	---

概要	<p>那智川流域に甚大な被害をもたらした平成23年紀伊半島大水害から6年が経ち、その後も毎年各地で多くの土砂災害が発生しています。</p> <p>今回のシンポジウムは、最近の土砂災害や大規模土砂災害対策技術センターの土砂災害に関する取り組みを紹介し、地域の皆様に改めて土砂災害を知っていただくとともに、今後発生する土砂災害から命と地域を守るための備えについて考えていただくことを目的に開催するものです。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ul style="list-style-type: none">日時：平成29年9月9日（土） 13:30～16:00（受付開始 13:00）会場：那智勝浦町立体育文化会館 2階 大集会室 （東牟婁郡那智勝浦町大字天満字木戸浦 441-8）定員：150名 ※事前申込みは不要です。会場まで直接お越しください。主催：国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター 協力：和歌山県土砂災害啓発センター、那智勝浦町
----	--

取り扱い	—
------	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 和歌山県地方新聞会
------	---

問い合わせ先	近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 副所長 木村 佳則 工務課長 菅原 寛明 電話 0747-25-3111（代表・夜間）
--------	---

『大規模土砂災害対策技術センター』設立の経緯

平成 23 年紀伊半島大水害では、3,000 箇所を超える斜面崩壊が発生し、大量の崩壊土砂が川をふさぐ河道閉塞が 17 箇所が発生するなど、甚大な被害が発生しました。

紀伊半島大水害では、

『大規模な土砂災害がいつどこで発生しやすいのか』

『地域の実情に応じた実効的な警戒避難とは』

『大規模土砂災害に対する対策技術の開発』

など、同様の災害に対する今後の備えを考えていく上で、様々な課題が浮き彫りとなりました。

このような課題の解決に向けた取り組みを進めるため、平成 26 年 4 月に近畿地方整備局に『大規模土砂災害対策技術センター』を設置しました。

当センターでは、深層崩壊発生メカニズムの解明、警戒避難体制の向上、危機管理から復興までの対策技術の開発などをテーマとして、地域に密着した大規模土砂災害への対応策の検討を実施しています。

改めて土砂災害を知り、備える

～ 紀伊半島大水害から6年 ～



那智川流域に甚大な被害をもたらした平成23年紀伊半島大水害から6年が経ちました。その後も毎年各地で多くの土砂災害が発生しています。今回のシンポジウムは、最近の土砂災害や紀伊半島大水害をきっかけとして進めている土砂災害に関する取り組みを紹介し、地域の皆様に改めて土砂災害を知っていただくとともに、今後発生する土砂災害から命と地域を守るための備えについて考えていただく機会として開催するものです。

那智川流域(2017年6月14日撮影)

開催日

2017年**9月9日(土)**
13:30～15:50(受付開始 13:00)

会場

那智勝浦町立体育文化会館

(東牟婁郡那智勝浦町大字天満字木戸浦441-8)

2階(大集会室及び第3・第4研修室)

定員

150名

参加費

無料

会場へのアクセス



○事前参加登録は不要です。会場まで直接お越しください。

問い合わせ先 国土交通省近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター

〒649-5302 東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6

TEL: 0747-25-3251

主催：国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター

協力：和歌山県土砂災害啓発センター、那智勝浦町

開催内容プログラム

13:30 開会の挨拶

大規模土砂災害対策技術センター センター長（近畿地方整備局河川部長）

中込 淳

13:40 近年の土砂災害を振り返って～その特徴と対策～

大規模土砂災害対策技術センター 副センター長（紀伊山系砂防事務所長）

- ・ 紀伊半島大水害以後、各地で発生した土砂災害について、特徴やその後とられている対策などを紹介します。

吉村 元吾

14:00 大規模土砂災害対策技術センターの取り組み

大規模土砂災害対策技術センター 木下 篤彦

- ・ 紀伊半島大水害を契機に進めてきた土砂災害に関する調査・研究の取り組みの中から、小学校での防災教育や紀伊半島大水害についてのヒアリング調査等を報告します。

田中 健貴

14:40 土砂災害に関する研究の最前線から

大規模土砂災害対策技術センター 副センター長

（国土技術総合研究所 土砂災害研究部砂防研究室長） 桜井 亘

- ・ 国土交通省の研究の中心である国土技術政策総合研究所で進めている土砂災害に関する最新の研究を紹介します。

15:00 休憩（15分）

15:15 パネルディスカッション

頻発・激化する豪雨に対する避難のあり方

- ・ 紀伊半島大水害の振り返りや大水害後に実施した警戒避難意識を向上するための取り組みなどを踏まえ、今後発生する土砂災害に対する避難について、必要な情報や取り組みは何か、町、県、センターで議論します。

15:45 閉会の挨拶

那智勝浦町長 寺本 眞一

13:00～15:30 展示ブースにてパネル展示を行っています。

展示ブースではこれまでの調査・研究の成果とともに、調査・研究で活用しているドローンや水位計などの観測機器、小学校での防災教育で使用した映像教材、那智川流域周辺で発生した過去の土砂災害に関する史料、などを展示いたします。

あわせてご覧ください。